



信州大学インターネット大学・大学院

SUGSI : Shinshu University, Graduate School on the Internet

<http://sugsi.jp/>

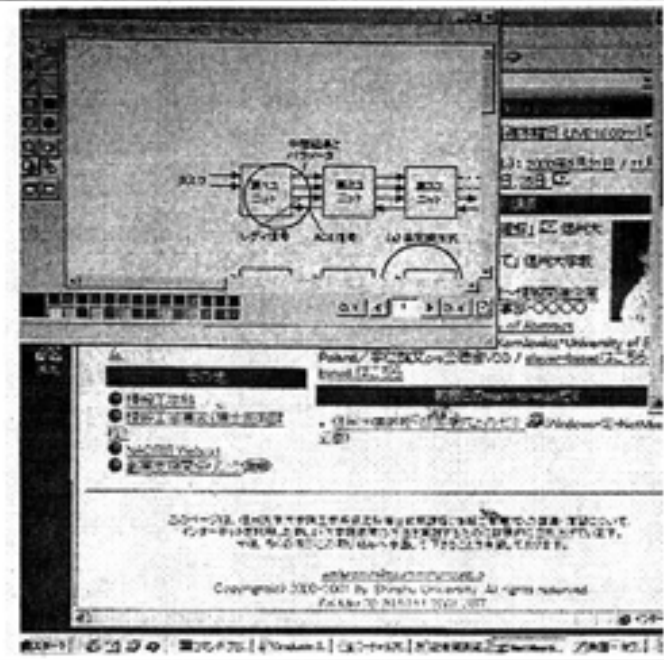
信州大学大学院工学系研究科

信州大

バーチャル大学院開校

国公立理系で初 社会人対象

インターネットで修士(工学部(長野市))は五号を取れます。信州大一日、大学院情報工学専攻



修士課程で、ネット上でいつでも受講でき、単位取得までできる「バーチャル大学院」を来年四月から開設すると発表した。時間的制約の多い社会人が対象。国公立理系大学院では全国初の試みという。

バーチャル大学院では、学生は自宅などのパソコンで、教官の動画をみて受講する。写真。質問があれば、テレビ会議方式で、教官に直接問い合わせることも可能。ま

た、履修登録や成績管理など事務手続きもできる。単位認定試験では、テレビ会議で口頭試問を科すこともあるという。講師は、信州大のほか、米国やカナダなど海外の教官も加わる。

募集人員は十人程度で、入試は八月ごろ実施する予定。募集要項は五月ごろ、同工学部情報工学科のホームページに掲載する。問い合わせは、<http://www.cs.shinshu-u.ac.jp/>

SUGSI - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り メディア

Google アドレス(D) http://cai.cs.shinshu-u.ac.jp/sugsi/ 移動



Shinshu University, Graduate School of Science and Technology on the Internet

SUGSI Information

Graduate School on Internetについて	What's New!
<ul style="list-style-type: none"> ● SUGSIについて / 更新記録 ● 履修環境について / Q and A 集 ● 入学手続 / 一般: 社会人特別選抜 new! : 科目等履修 ● 博士後期課程でのIT遠隔受講について ● 博士前期・後期課程社会人特別選抜における特別措置について ● 教育訓練給付制度 教育訓練給付金について ● 平成16年度入学 入学者選抜試験 合格者リスト ● 各種事務手続について new! <p style="background-color: #006633; color: white; padding: 2px; margin-top: 5px;">学生への連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 掲示板#0(大学からのお知らせ) 12/28 更新 ● 掲示板#1(SUGSI受験生向け) 02/04 更新 ● 掲示板#2(よろず相談窓口) 02/02 更新 授業・講義に関する相談はこちらへどうぞ ● 学籍番号検索 平成14年度入学 平成15年度入学 ● CAI進捗状況 (科目別) (個人別) ● 実習用サーバの使い方 <p style="background-color: #006633; color: white; padding: 2px; margin-top: 5px;">SUGSI 講義案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カリキュラム案内 ● 講義一覧(cai.cs.shinshu-u.ac.jp) 	<ul style="list-style-type: none"> 2004.01.20 CAI受講ID発行サービスを開始しました。 new! 2003.12.28 各種事務手続に休学・長期履修に関する説明を掲示しました。 2003.11.10 平成16年度 社会人特別選抜の募集要項を掲示しました。 2003.07.28 平成16年度入学 入学者選抜試験 合格者リストを掲載しました。 2003.05.08 平成16年度版一般選抜募集要項を掲載しました。 2003.04.14 平成15年度入学式のページを開設しました。 2003.04.04 平成15年度入学の方のための学籍番号検索サービスを開始しました。 2003.03.17 平成15年度入学の方を対象としたアンケートを開始しました。 2003.02.03 平成15年度入学 社会人特別選抜試験 合格者リストを掲載しました。 2002.11.28 教員免許(専修免許)の取得についてを掲示しました。 2002.10.23 平成15年度 社会人特別選抜(1月入試)の募集要項を掲示しました。 2002.09.18 「博士後期課程でのIT遠隔受講について」を掲載しました。 <p style="background-color: #006633; color: white; padding: 2px; margin-top: 5px;">公開ゼミナール</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中村研究室

イントラネット

ネット授業も 卒業単位認定

文部科学省は二十六日、インターネットを使った授業も大学の卒業単位として認めるため、大学や短大の卒業要件などを定めた省令の「大学設置基準」などを改正することを決めた。

これにより海外の大学のネット授業に参加して、卒業単位としたり、外国に滞在しながら日本の大学のネット授業で学位を取ることも可能となり、大学にも本格的なインターネット時代が到来する。

学生にとっては、教室にいなければならぬという制約が外れるため、受講する講義や専攻科目を決める際、画面上で複数の教授の講義を聴いて選択することも可能になる。魅力のない講義は「淘汰(とつた)」される事態もありそうだ。

大学審議会の昨秋の答申を受けた措置。

ただ大学は、単に知識を習得するだけでなく、キャンパスでの教員、学生の触れ合いが人間

文部科学省へ 省令改正 大学もIT時代に

形成につながったり、知識を深めたりしてきた側面があり、「ネットキャンパス」が、こうした教育効果をどう確保するかが課題になりそうだ。

文部科学省はネット授業の場合、触れ合いや切磋琢磨(せっさたくま)の機会が少なくなることから、単位として認める条件として①電子メールで教員が質問に答えたり、学生の論文やレポートを添削指導したりする②学生同士の意見交換を可能にする仕組みをつくる「など、普通の授業に相当する環境を整備するよう求める方針。

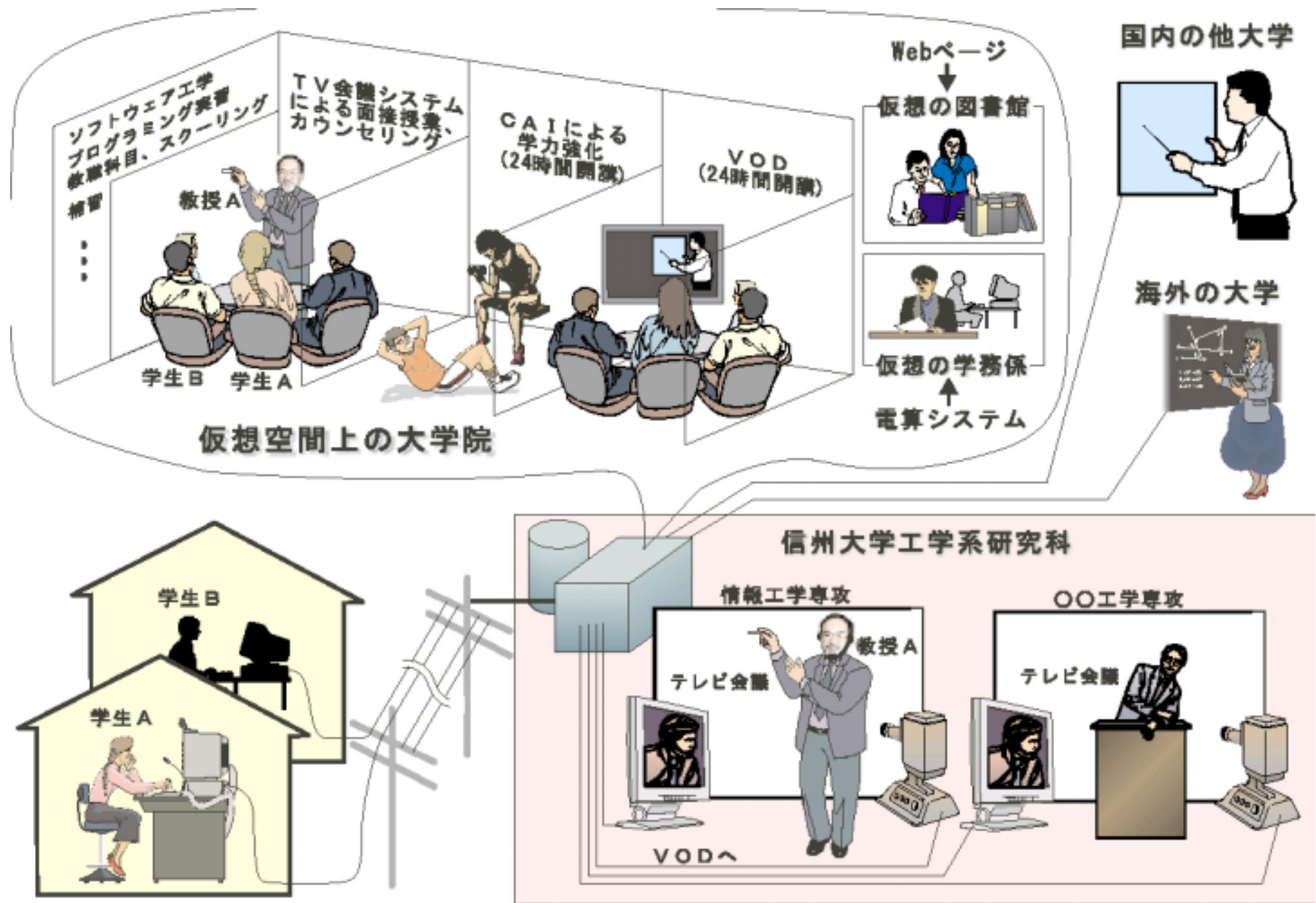
改正する省令では、一般の大学の場合、卒業に必要な百二十四単位のうち六十単位をネット授業で修得可能とした。

通信制大学の場合は、これまで「二十単位は対面授業で取得する」としていたが、改正後は全単位を放送やネット授業で取っても卒業を認めることになる。

大学設置基準改定の記事(2001年3月27日)

設置経緯

- 1995年以前
 - 信州大学は典型的な地方蛸足大学(分散キャンパス大学)
 - 画像ネットワークシステムSUNSによる遠隔教育
 - ADSL を用いたIT高速化研究(99年に長野で始めてADSL実用化)
 - CAI教材の研究開発
- 1995年
 - 情報工学専攻教官による「バーチャルユニバシティー研究会」発足
 - IT技術を使った、仮想空間上の大学構築の研究、教育法、講義配信、教務管理システムなどの技術開発を開始
- 2001年3月
 - 文部科学省 官報告示 第五十一号「大学設置基準改正」(3月26日付)
 - ネット授業についての規制緩和
 - 大学学部 通学制では124単位の内60単位までネット授業で取得可能
(設置基準 25条2, 32条4)
 - 大学院 通学制・通信制に関わらず総ての単位をネット授業で取得可能
(設置基準 15条)
 - 学内処置によってインターネット上での授業が可能になる。
- 2001年4月 IT大学院構想を発表
- 2002年4月 IT大学院開講
- 2004年4月 社会人3年次編入生を対象にIT大学開講



IT大学院のイメージ図

設置基準が認めるIT遠隔講義

対面授業におけるような同時性・双方向性がなくとも、インターネット等活用によって全体としてそれと同等の教育効果が確保されるもの。

1. 文字，音声，静止画，動画等の多様な情報を一体的に扱う。
2. 電子メールの交換などの情報通信技術を用いたり，オフィス・アワー等に直接対面したりすることによって，教員や補助職員（教員の指導の下で教育活動の補助を行うティーチング・アシスタントなど）が毎回の授業の実施に当たり設問解答，添削指導，質疑応答等による指導を行う。
3. 授業に関して学生が相互に意見を交換する機会が提供される。

信州大のIT講義

- 条件1 文字,音声,静止画,動画等の多様な情報を一体的に扱う
動画,WEBページが連動するVODなどの
マルチメディア教材
- 条件2 電子メールの交換などの情報通信技術を用いての、毎回の授業での設問解答,添削指導,質疑応答等による指導を行う
- 条件3 授業に関して学生が相互に意見を交換する機会が提供されている

CAIテストによる反復演習

レポート出題

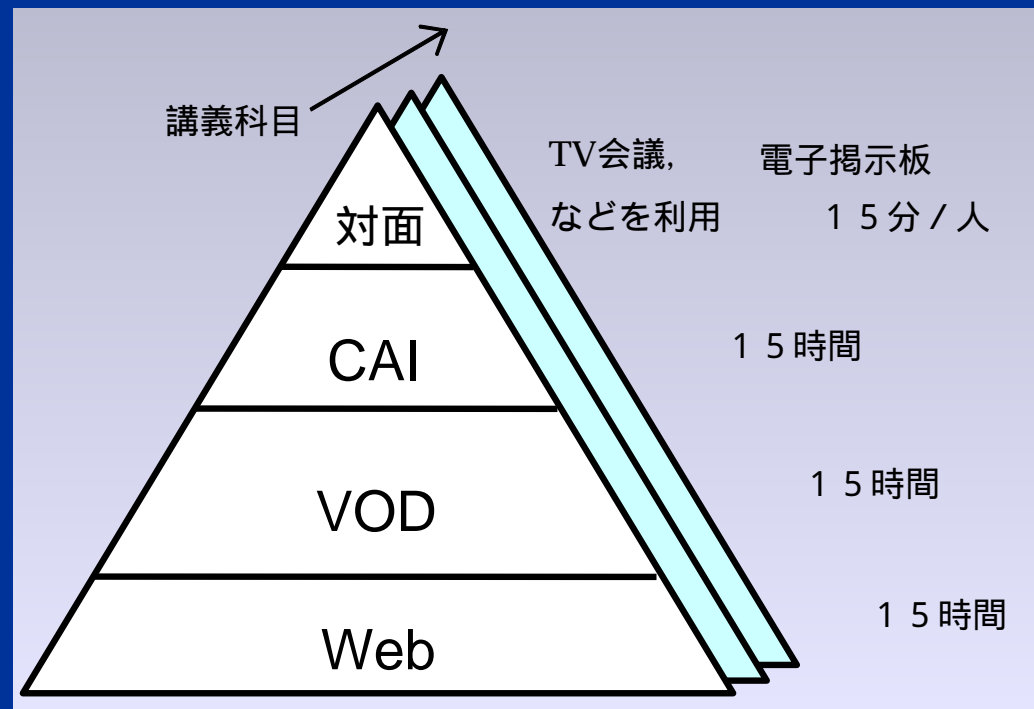
電子掲示板によると公開質疑

講義は全て原則的に学内外に公開

受講生は,CAIとレポート提出,電子掲示板での質疑というフィルターを通過した後,教官との個人面接試問(TV会議システムも利用)を受ける

信州大のIT講義

- WEBページ資料(講義資料)から,最上層の個人対面指導までのレベルが存在
- IT技術を活用。CAI, VOD, Webページを学期当初に準備。
以後は電子掲示板, e-mail, TV会議システム等を用いた個別的な遠隔指導による教育の質の確保



大学院では必要な単位は全てネット で取得可能

- 講義は原則として学内外に公開
- 入学希望者には、事前学習を推奨
(将来は義務付け)

多様な経歴の入学
者の学力水準確保

コース名	科目概要	単位数	公開
Webアプリケーション	Webアプリケーションの開発に役立つ ・ JavaScript ・ Web, HTML, CSS (基礎)	1単	公開
Webデザイン	Webサイトの制作手法と制作工程について学ぶ コンピュータグラフィックスの基礎を学ぶ。	1単	公開
Webデザイン実習	Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習	1単	公開
Webデザイン実習	Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習	1単	公開
Webデザイン実習	Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習	1単	公開
Webデザイン実習	Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習 ・ Webデザイン実習	1単	公開

学生は学習進捗を自己管理

■ CAIの進捗

CAI進捗状況

課題名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
01TA0150					05/05	05/05						
02TA0200	05/10		05/10									
02TA0100	04/20	04/20										
02TA010	06/17	06/17										
02TA021					04/22							
02TA021C	04/17	04/17	04/24	04/24	04/24	04/29	05/02					
02TA010F	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20
02TA013A	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14	05/14
02TA0190	05/10	04/20	05/10	05/10	04/20	04/20	04/20	04/20	04/24	04/20	04/20	04/20
02TA019K	05/20											
02TA0200	05/21	05/21	05/21	05/21	05/20	05/20	05/31	05/31	05/31			05/31
02TA0200	06/03	06/04	06/04	06/12	06/12	06/12	06/12	06/12	06/12	06/12	06/12	06/12
02TA027	05/13		05/13									
02TA027A	05/10	04/10	05/10	05/10	04/10	04/10	05/04	05/04	05/05			05/04
02TA020J	05/10	05/10	05/10	05/10	05/10	05/21	05/22	05/22	05/22	05/22	05/22	05/22
02TA020A	05/17	04/20	05/17	05/17	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20	04/20
02TA0200	04/20	04/20	04/21	04/21	04/21	04/21	04/21	04/21	04/21	04/21	04/21	04/21

■ レポート提出

Report System with file upload support

レポート提出システム

現在のユーザは test さんです。

課題名	担当教官	状態	提出状況
CGI 4.2章のCAI	不破 泰	受付中	未提出
CGI 4.3章のCAI	不破 泰	受付中	未提出
CGI 4.4章のCAI	不破 泰	受付中	未提出
CGI 4.5章のCAI	不破 泰	受付中	未提出
CGI 4.1章のCAI	不破 泰	受付中	未提出
CGI 5章のCAI	不破 泰	受付中	未提出
PICマイコン演習 7.9章のCAI	アサノ デービッド	受付中	未提出
情報科学レポート3	不破 泰	受付中	未提出
情報科学レポート1	不破 泰	受付終了	未提出
情報科学レポート2	不破 泰	受付終了	未提出
IT技術演習・課題0	和崎 克己	受付中	未提出
IT技術演習・課題1	和崎 克己	受付中	未提出
IT技術演習・課題2	和崎 克己	受付中	未提出
IT技術演習・課題3	和崎 克己	受付中	未提出
IT技術演習・課題4	和崎 克己	受付中	未提出
Java言語(基礎編)・課題5	和崎 克己	受付中	未提出
Protocol Verification・課題0	和崎 克己	受付中	未提出
コンピュータネットワーク2.2	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク2.3	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク3.1	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク3.2	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク3.3	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク3.4	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク3.5	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク4	不破 泰	受付中	未提出
コンピュータネットワーク5.2	不破 泰	受付中	未提出

http://server1.lst.nshu.com/CeSupport/ReportSystem2/ (1/22004/05/29 14:07:02)

学務処理もネットで

インターネット大学院ネット学務係

インターネット大学院ネット学務係

このページでは、インターネット大学院の各種事務手続きについてご説明します。
このページに関するお問い合わせは、jimu@int-univ.com までお願いします。

各種手続きの前に

1. 各申請を行う前に、指導教官にご相談下さい。
2. 申請書は、〒380-8553 長野市 若里 4-17-1 信州大学 工学部 情報工学科 インターネット大学院事務局 宛に送付ください。
3. 各申請書を送付されましたら、jimu@int-univ.com に、いつもメールチェックをされているメールアドレスをご連絡ください。申請書の受領確認と、書類内容のお問い合わせに使用させていただきます。

書式・記入例

受験前	入学資格審査出願書類		
入学後	休学申請等の手続き	長期履修学生制度	早期修了制度

受験前

まず最初に、「学生募集要項」を入手して下さい。入手方法は、[こちら](#)に説明がございませう。

入学資格審査出願書類

出願するためには、一定の条件が必要になります。条件については募集要項か、[こちら](#)をご覧ください。
この条件のうち、入学資格審査が必要な方には入学資格審査書

<http://catc.sitshinshu.ac.jp/page/info/jimu/> (1/3)2004/05/29 1:12:26

各研究室はポータルサイト

yslab on XOOPS

XOOPS BOOSTS YOUR WEB PRESENCE

shidamaさんのメニュー

- [アカウント](#)
- [ログアウト](#)
- 新規メッセージはありません
- 計1件のメッセージ
- [管理者メニュー](#)
- 承認待ちコンテンツ**
- 新規投稿ニュース記事: 0
- 新規投稿リンク: 0
- 投稿リンク報告: 0
- 修正リンク: 0
- 新規投稿ダウンロード情報: 0
- 投稿ファイル報告: 0
- 修正ダウンロード情報: 0
- メインメニュー**
- [インターネット大学院\(SUKSI\)](#)
- [インターネット大学\(SLSI\)](#)
- [shop@sugiネットストア](#)
- [WebAntenna \(secured\)](#)
- [研究室概要](#)
- [スタッフ情報](#)
- [所属学生](#)
- [FTPサーバ](#)
- [履修・研究ガイダンス\(2004\)](#)
- [セミナー室](#)
- [ネット講座](#)
- [研究テーマ一覧 \(secured\)](#)

フォーラムでの最近の話題

フォーラム	スレッド	返信数	閲覧数	最終投稿日時
(4) Perl言語& CGI演習	5.応用課題について	2	5	2004-5-25 18:53
(4) Perl言語& CGI演習	Network Computingの参考文献について	2	9	2004-5-25 10:53
(4) 書き込みテスト	書き込みテスト	4	10	2004-5-19 14:10
(5) Protocol Verification by using LOTOS and Tools	5.付録A. CADP toolboxのインストール(詳細の)に関する質問	3	68	2004-5-15 1:06
(2) IT技術演習(PICNIC)	【重要】PICプログラミングに関する一連の不具合について(回復方法)	0	41	2004-4-29 12:13

⇒ [フォーラムへ](#)

XOOPS: 本格再稼働のフェーズへ移行しました
(5/22 09:00)
投稿者 [wasaki](#) 投稿日時 2004-5-19 20:48:50 (18 ヒット)

5/19頃に再構築したxoopsサーバは仮運用状態でしたが、種々の対策の結果、今回の種類のcrackingに対する耐性があるようですので、本格再稼働のフェーズへ移行します。

[編集](#) | [削除](#) | [コメントする](#)

検索

[高度な検索](#)

新着リンク

- [- ICS2004 \(2004-5-27\)](#)
- [- CLM4.V \(2004-5-27\)](#)
- [- SecCo 2004 \(2004-5-27\)](#)
- [- INFINITY 2004 \(2004-5-27\)](#)
- [- EXPRESS04 \(2004-5-19\)](#)
- [- NASSILL04 \(2004-5-19\)](#)
- [- IT2004 \(2004-5-19\)](#)
- [- JFE-SPCON2004 \(2004-5-19\)](#)
- [- PCM2004 \(2004-5-7\)](#)
- [- TAV1904 \(2004-5-6\)](#)

yslab on XOOPS FreeML

フォーラム投稿をメールで購読しませんか? フォーム 以下にメールアドレスを入力して【検索】をクリック!

[MLの概要]

オンライン状況

現在、0人のゲストおよび1人の登録ユーザーがオンラインです。

[shidama](#)

あなたはshidamaさんとしてログインしています。

[O4TA541C](#): 12時間前

[O4TA580C](#): 23時間47分前

[O3TA597E](#): 1日3時間28分前

[O4TA625H](#): 1日3時間46分前

[wasaki](#): 1日6時間42分前

[O4TA567G](#): 1日11時間58分前

[O4TA526K](#): 2日5時間6分前

[aniburo](#): 2日11時間3分前

[O3TA606H](#): 2日12時間2分前


最近の登録ユーザ



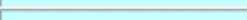
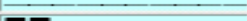
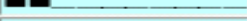
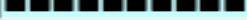
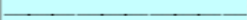
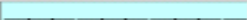






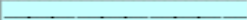


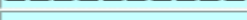
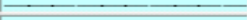
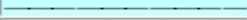

http://xoops.okshinshu.ac.jp/xoops/modules/news/?/0/2004.05/28.21.2004&

教官支援システム (学生個別の 学習進捗状況の把握)

Student Progress

進捗状況詳細 (02TA5. ...)

C A I 進捗状況  204/289

凡例			
受講予定科目			
受講予定科目: 単位取得済み			
単位取得済み科目			
未定科目			
課題名	担当教官	進捗状況	
マイクロコンピュータ	アサノ デービッド		2/3
マイクロコンピュータ演習	アサノ デービッド		2/2 ○
情報論理学	中村 八東		0/6
論理回路	井藤 裕司		2/9
C言語 (基礎)	不破 泰		12/12 ○
C言語 (応用)	和崎 克己		0/9
Java言語 (基礎)	和崎 克己		0/7
CGI演習	不破 泰		11/11 ○
Linux入門	山崎 浩		9/9 ○
UNIX基礎	海谷 治彦		9/9 ○
コンピュータネットワーク	不破 泰		10/10 ○
データベース, SQL	海尻 賢二		0/1
IT技術演習	和崎 克己		0/5
グラフ理論	中村 八東		7/7 ○
群論 (整数論)	中村 八東		2/2 ○
状態機械論	中村 八東		0/4
集合論	中村 八東		0/4
集合論演習	師玉 康成		21/21 ○
代数学	中村 八東		0/4
ブール代数	師玉 康成		37/37 ○
プログラミング言語論	海尻 賢二		0/1

[http://server1.ist.shinshu-u.ac.jp/Teacher/sootb/Soa_hp7arg/Tariou-SHIDAMAKarg>ShowStudentsID-02TA522K \(1/2\)2004/05/28 21:18:49](http://server1.ist.shinshu-u.ac.jp/Teacher/sootb/Soa_hp7arg/Tariou-SHIDAMAKarg>ShowStudentsID-02TA522K (1/2)2004/05/28 21:18:49)

学生の年齢層や居住地は多様

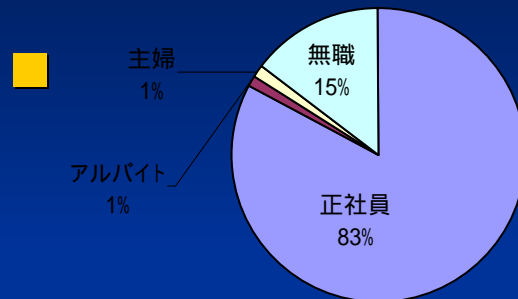


図2 職業構成

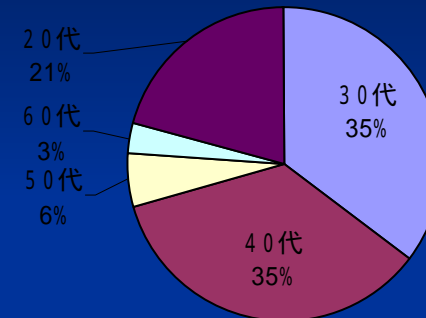


図1 年齢構成

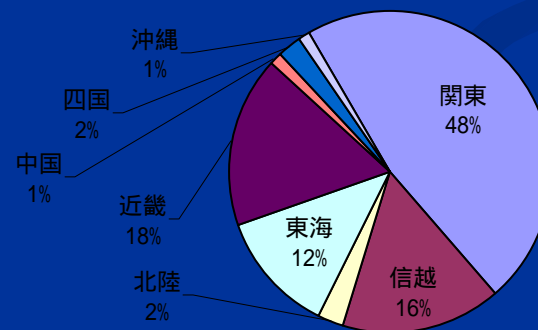


図3 地域構成

今後の課題

- 教材・講義の充実
教材の外部公開はFDにも有効
- 学務事務処理，ネットワークシステム管理その他は，システムを構築後に外部委託
教員は教育研究に専念

ユビキタスはなお遠い(海外)

- 遠隔教育の対象者が日本国内に限定されるべき理由は？
- インターネットによる現地語での講義配信・研究指導は最も経済的な国際貢献
- インターネットによって

現地で受験できる入試制度

現地で享受できる就学事務サービス

ユビキタスはなお遠い(国内)

- 国内の移動が困難な身体的ハンディキャップ者にも講義は提供されるべき
- 社会人再教育や生涯学習社会への対応は大学の重要な使命
- 柔軟な受講形態の実現や財政的支援その他の促進制度の整備が緊急課題

在学年限の撤廃

取得単位数に応じた従量制授業料

受講期間を柔軟にするパートタイム制

複数大学での取得単位を累積して学位査申請ができる累積単位制

三年間の試行の結果 (既存大学を母体としなくても)インターネット上の大学・大学院は以下の前提条件で実現可能

- (1) 目的意識, 学習意欲が高い入学者
スキルアップを目指す社会人など対象(『市場』)を限定
- (2) ネットワーク管理, 講義配信, 教材編集管理などを行える専門要員
- (3) (2)のスタッフの協力のもとに, ネットワーク上での学務処理を行える専門要員
- (4) (2)のスタッフの協力のもとに, コンテンツ(教材)を作成でき, ネットを通じての学習指導能力・会話能力をもっている教員

IT戦略本部のe-Japan戦略

(抜粋)

実現したいこと

- 1. IT の利用により、個の学習スタイルを多様化し、個の能力を向上させるとともに国際的な労働市場における我が国の人材の競争力向上を図る。
(この一環として、2005年度までにITを利用した遠隔教育を実施する大学学部・研究科を2001年度の約3倍とすることを旨とする。)



実現のための方策

- 1-1. 社会人等が時間や場所を選ばず、ITを活用して必要となる教育を効率的かつ低廉な価格で受けることができる環境を整備する。
- 1-2. 弁護士、公認会計士、弁理士、医師、司法書士、税理士等の専門職(以下「専門職」)に関して、専門職大学院を含め様々な学習機会における遠隔教育の取り組みをも踏まえ、ITを活用した遠隔教育により継続的に知識の向上ができる環境を整備する。

方策実施上の課題と対応

- 1-1. 双方向遠隔授業を実現するため、全国的に双方向の高精細な動画による廉価な遠隔教育を可能とするための設備(ソフト・ハード)の整備を行う。
- 1-2. 専門職についてITを活用した遠隔教育による継続的な知識の向上を図る体制の整備をも図るため、各分野の特性等に応じて、全ての単位を遠隔教育で取得することができるような環境を整備するなど多様な教育方法の充実を行う。

実績を根拠に特区申請

ITニュース [TOP](#) > [ネット&デジタル](#) > [ITニュース](#) 文字サイズ  

教室不要 ネット大学

文科省が設置基準緩和へ

文部科学省は21日、インターネットを通じた教育を行う大学、大学院を開学する際の建物などの設置基準を大幅に緩和する方針を決めた。学長室や事務室の本部機能など必要最小限の施設のみ用意すれば、設置を認可する方向だ。これにより、従来より少額の設備投資で大学を作ることが可能になる。文科省はまず地域限定の構造改革特区で基準を緩和し、将来的には全国適用を目指す。

文科省によると、現在もインターネットを使った「遠隔講義」で、大学では卒業に必要な単位数の約半分の60単位、通信制大学や大学院では全単位を取得できる。

しかし、大学設置基準では、大学を開学するための校舎施設について、教室や教員の研究室、図書館、医務室、学生用控室などの設置も義務づけている。このため、厳しい条件が、インターネットによる遠隔教育に特化した大学などの開学の障害となっていた。

構造改革特区の第4次提案では、信州大教授が、校舎や敷地なしでインターネット大学院を設置することを提案。文科省も「弾力的に対応する」とし、政府は20日に決定した特区構想に盛り込んだ。教授は特区実現に必要な自治体の協力を得られ次第、IT（情報技術）関連のインターネット大学院を開学するため、学校法人をつくる予定だ。

(2004/2/22 読売新聞 無断転載禁止)

この先にあるもの(希望?)

- 大学教育・体制の根本的変革, 社会活性化

広大な敷地, アカデミズムの象徴としての建物が存在意義が希薄になり, それに覆い隠されてきた教員個人の真の学問的実力がインターネット上に晒され, また学習意欲の欠如した学生は仮想空間上のキャンパスからは排除される

学びたいもの, 大学教育を真に必要とするものが, 大学に進学する教育体制へ変化する。

教員はその学問・能力によってのみ存在意義が認められる独立した自営業者的な個人になり, 学部, 学科などの教員組織は大学の講義と研究の目的を実現するために集合し, 役目を終えれば解散する流動的な教員集団に変化する。

受験制度が存続されるとしても, 入学者を制限する選抜ではなく, 大学で学ぶ学力があるかどうかを検査する資格審査へと変化し, 大学進学を一つの目標とした, 小学校から, 中学, 高校までの受験教育体制の根本的な変化がおきる。

社会人のスキルアップに貢献する働きながらの学習, 若年労働人口の活性化, 都市部への集中から地方分散へ。